

## 令和2(2020)年受療行動調査(概数)の概況(令和3年9月13日公表)

### 【誤】

#### 7 入院までの期間、入院までに時間がかかった理由(入院患者のみ)

入院患者の入院までの期間(入院が必要と診断されてから実際に入院するまでの期間)をみると、「1週間未満(緊急入院または救急搬送を含む)」が54.4%と最も多く、次いで、「1週間～1か月未満」が24.0%となっている(表4)。

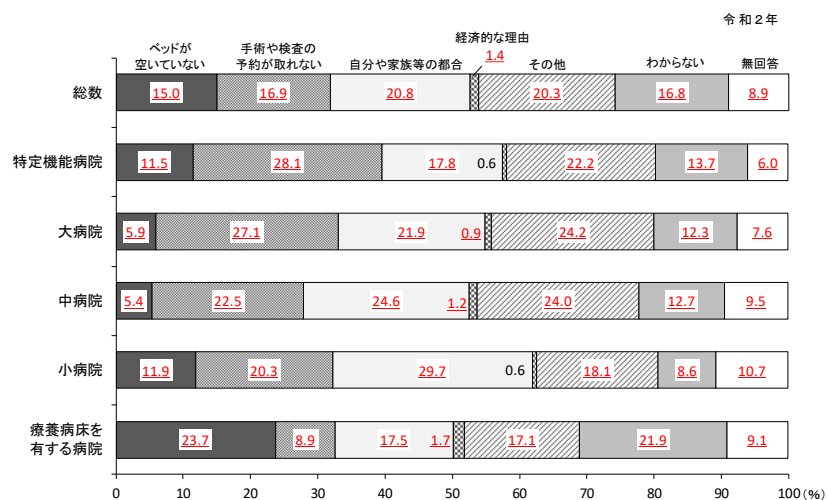
表4 病院の種類別にみた入院患者の入院までの期間

	令和2年					
	総数	1週間未満 (緊急入院または救急搬送を含む)	1週間～1か月未満	1か月以上	覚えていない	無回答
総数	100.0	54.4	24.0	12.8	4.1	4.7
特定機能病院	100.0	41.0	32.3	22.3	1.2	3.1
大病院	100.0	53.6	25.2	16.1	1.2	3.9
中病院	100.0	57.8	21.8	13.0	2.3	5.1
小病院	100.0	53.9	25.1	15.1	1.3	4.6
療養病床を有する病院	100.0	54.0	24.0	10.6	6.6	4.8

入院までの期間が「1週間以上」の者について、入院までに時間がかかった理由をみると、「自分や家族等の都合」が20.8%と最も多く、次いで、「その他」が20.3%、「手術や検査の予約が取れない」が16.9%となっている。

病院の種類別にみると、特定機能病院及び大病院では「手術や検査の予約が取れない」が、中病院及び小病院では「自分や家族等の都合」が、療養病床を有する病院では「ベッドが空いていない」が最も多くなっている。(図9)

図9 病院の種類別にみた入院患者の入院までに時間がかかった理由



注：入院までの期間が「1週間以上」の者の数値である。

### 【正】

#### 7 入院までの期間、入院までに時間がかかった理由(入院患者のみ)

入院患者の入院までの期間(入院が必要と診断されてから実際に入院するまでの期間)をみると、「1週間未満(緊急入院または救急搬送を含む)」が54.4%と最も多く、次いで、「1週間～1か月未満」が24.0%となっている(表4)。

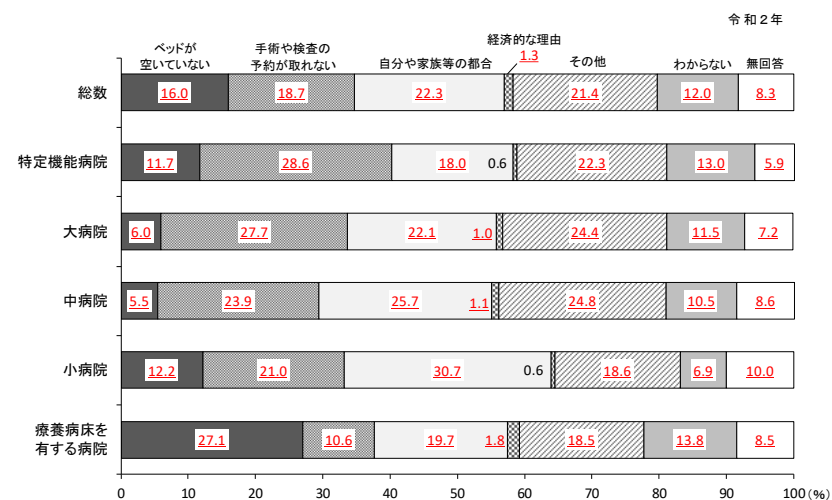
表4 病院の種類別にみた入院患者の入院までの期間

	令和2年					
	総数	1週間未満 (緊急入院または救急搬送を含む)	1週間～1か月未満	1か月以上	覚えていない	無回答
総数	100.0	54.4	24.0	12.8	4.1	4.7
特定機能病院	100.0	41.0	32.3	22.3	1.2	3.1
大病院	100.0	53.6	25.2	16.1	1.2	3.9
中病院	100.0	57.8	21.8	13.0	2.3	5.1
小病院	100.0	53.9	25.1	15.1	1.3	4.6
療養病床を有する病院	100.0	54.0	24.0	10.6	6.6	4.8

入院までの期間が「1週間～1か月未満」及び「1か月以上」の者について、入院までに時間がかかった理由をみると、「自分や家族等の都合」が22.3%と最も多く、次いで、「その他」が21.4%、「手術や検査の予約が取れない」が18.7%となっている。

病院の種類別にみると、特定機能病院及び大病院では「手術や検査の予約が取れない」が、中病院及び小病院では「自分や家族等の都合」が、療養病床を有する病院では「ベッドが空いていない」が最も多くなっている。(図9)

図9 病院の種類別にみた入院患者の入院までに時間がかかった理由



注：本図では、平成26年調査以降の結果との時系列比較の観点から、入院までの期間が「1週間～1か月未満」「1か月以上」「覚えていない」のうち、「1週間～1か月未満」及び「1か月以上」の者について集計している。